

2019
10/26 土
16:00
10/27 日
12:00/15:00
品川歴史館 書院

「ミチカケ」

ポカリン記憶舎 朗読劇

上演時間：60 分

開場：開演の 20 分前

受付開始：開演の 30 分前

※会場・演出の都合により、
開演後の入場をお断りする場合があります。
お早めにご来場ください。
6 歳未満のお子様の入場をお断りします。

朗読・唄 町田カナ
笛・三味線 木村俊介
作・演出 明神 慈
照明 木藤 歩
演出助手 海老原邦希
衣裳 きものであそぼ
画 柳生忠平
G.デザイン 松本賭至
制作 ポカリン記憶舎
協力 NPO法人S.A.I. 六尺堂
Office Shrimp シバイエンジン
品川宿交流館
後援 公益財団法人 品川文化振興事業団
一般社団法人 品川観光協会

◆発売日 9月9日(月)

◆チケット(50席 ドリンク付)

椅子席(10席):3000円 座布団席(40席):2500円

U18割:1500円(高校生以下 要学生証)

当日券:3000円(若干有)

◆チケット取扱い

<http://www.myojin-yasu.jp/>

お問合せ:090-1040-0106(10~17時)

pocarine.r@gmail.com

ポカリン記憶舎の作・演出を担う明神は、2013年のしながわ宿場まつりのイベント『品川浮き世絵巻』で遊女の振り付けをしたのをきっかけに品川宿に移住。
2014年から毎年、品川アーティスト展で「品川の月」三部作『六夜待ち』『逃げ水』『ミチカケ』を発表。
朗読劇『ミチカケ』は、幕末の旅籠屋の縁の下に住み着いた野良猫が、移り変わる時代の中、女郎や下女の心に寄り添い、力強く生きる日々を描いている。
野良猫目線で幕末の品川宿を歩く心地になる秀作は、昨年の清光寺での再演で評判を呼び、再々演となる。



明神 慈 (Myojin Yasu)

劇作家・演出家・四国学院大学非常勤講師・着物着付け所作指導師

1997 年より ポカリン記憶舎で公演活動開始。

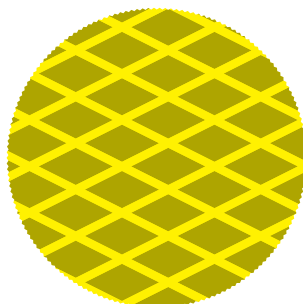
詩的言語で俳優の動きや声に余韻が残る濃密な時空づくりで、観客を覚醒空間へ誘う。

表現方法は演劇、朗読劇、音楽劇、フィジカルシアター、歌舞伎など多岐にわたる。

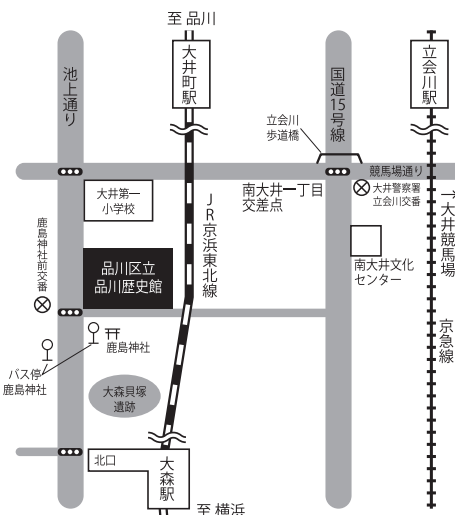
その評価は「見えざる背後世界の眼差しに貫かれた作品」「脱魂へと誘うパフォーマンス」「肉体を超越した形而上学的な視座から、彼岸と比岸に別れた人間たちの煩悩を浄化する」「魂のサーカス」と評されている。

海外公演や他団体への執筆、演出も多数。

2019 年秋、京都に移り、新作の執筆に入る。



会場：品川歴史館 書院
(品川区大井 6-11-1)
JR「大森駅」徒歩 10 分
JR・東急・りんかい線「大井町駅」
徒歩 15 分
大井町駅より東急バス①乗り場、
池上駅・蒲田駅行にて
「鹿島神社前」徒歩 1 分



『ミチカケ』公演サイト <http://www.myojin-yasu.jp/>